

MUTOHではM-Drafをずっと安心してご利用いただくために、
便利なサポートプログラムをご用意しています。

M-Draf Spirit オプションソフト

ソフトウェアメンテナンスパック (SMP) 会員様だけがご利用いただける、専用アプリケーションソフトです。

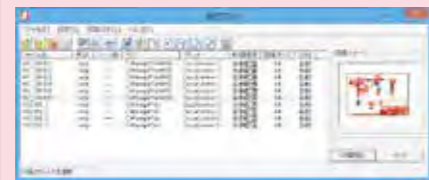
■Extension Kit

高度な機械設計環境を実現するために合理性と効率化を追求した、「M-Draf Spirit」上で動作するアプリケーション。ボルトやナットなどの機械部品や、仕上げ記号や溶接記号などの注記要素、その他、便利な作図補助機能を搭載。



■連続プロット

M-Drafシリーズの図面ファイルやDXF/DWGファイルを、M-Draf Spiritを起動せずにまとめて印刷することができるオプションソフト。タイマー機能を利用すれば、夜間やお昼休みなど空き時間を利用して大量の図面を印刷することができます。



■M-Draf Viewer

M-Drafシリーズの図面ファイル、DXF/DWGファイルの表示/印刷が可能なビューアソフト。その他、距離測定や朱書きが可能。「図面の確認や印刷」だけを行いたいお客様に最適です。



M-Draf Spiritスタンダードサポート (有償)

M-Draf Spiritの操作方法やトラブルに関するお問い合わせに、専門のエンジニアが対応します。

●サービス内容

- ・電話(フリーダイヤル)、FAX、メールによるお問い合わせ。

M-Draf Spiritソフトウェアメンテナンスパック (有償)

契約期間中にリリースされた新バージョンをお届けします。バージョンアップ料金はソフトウェアメンテナンスパック(SMP)の年間契約料金に含まれているため、追加費用は発生しません。

●サービス内容

- ・契約期間中にリリースされた新バージョンをお届けします。
- ・オプションソフトウェア(ExtensionKit、連続プロット、M-Draf Viewer)を、ホームページからダウンロードしてご利用いただけます。

M-Draf Lite サポートメンテナンスパック (有償)

M-Draf Lite のサポートと、年間保守を合わせたお得なサービスです。

●サービス内容

【サポート】

- ・M-Draf Liteの操作方法やトラブルに関するお問い合わせに、専門のエンジニアが対応します。
- ・お客様からの第一コールは、FAX、またはメールです。
- ・ご質問の内容に合わせて電話、FAX、メールでご回答を差し上げます。

【保守】

- ・契約期間中にリリースされた新バージョンを、会員様専用のホームページからダウンロードしてご利用いただけます。

詳しくはHPをご覧ください。

<https://www.mutoh.co.jp/it/>

MUTOH

※記載の会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。
●製品の仕様と外観は改良等の理由で予告なく変更することがあります。

武藤工業株式会社

東京都世田谷区池尻3-1-3 〒154-8560 TEL (03)6758-7000 (大代)

●お問い合わせは

MUTOHのことがすべてわかる。www.mutoh.co.jp

MUTOH

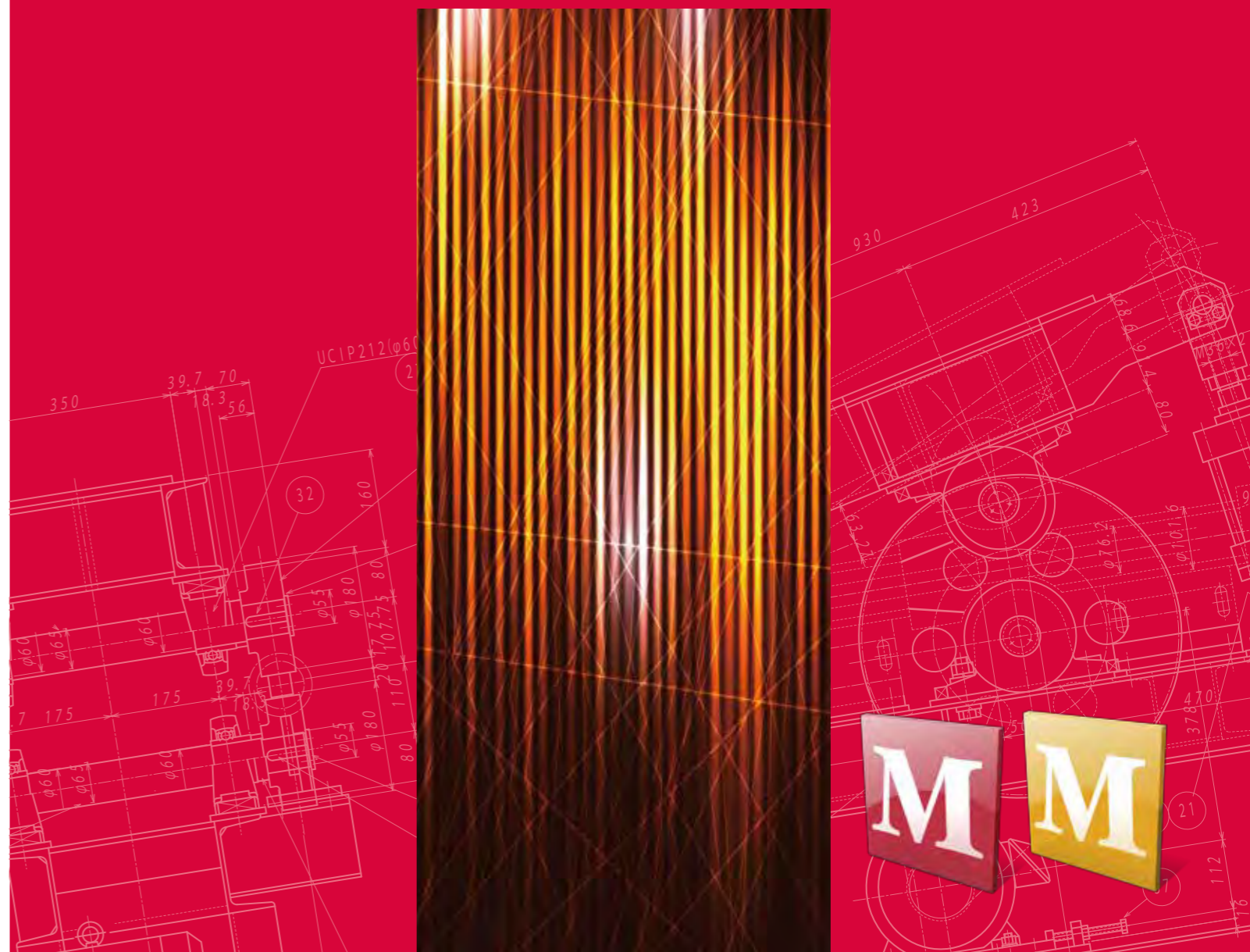
Creation, we make it happen...

M Draf Spirit

M Draf Lite

2D

CAD SOLUTION



M Draf Spirit

MUTOH製汎用2次元CAD「M-Drafシリーズ」の最新版。

1953年「ドラフター」の製造販売を開始して以来、設計者と共に歩み続けてきたMUTOH。そこで蓄積されたノウハウは、CADにおいても確実に継承されています。

ドラフターをマウスに持ち替えてもなお発揮されるマニュアル製図的な操作性。

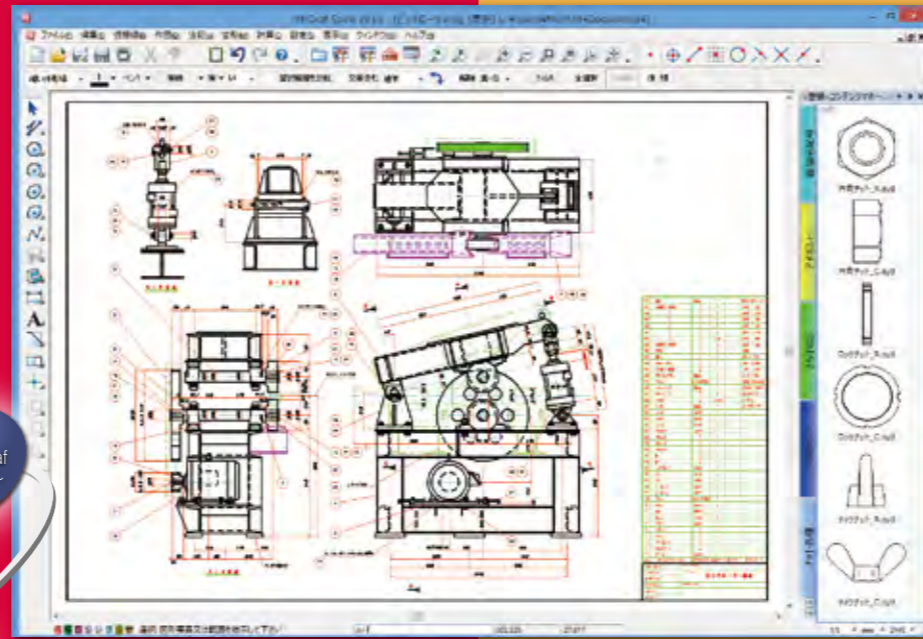
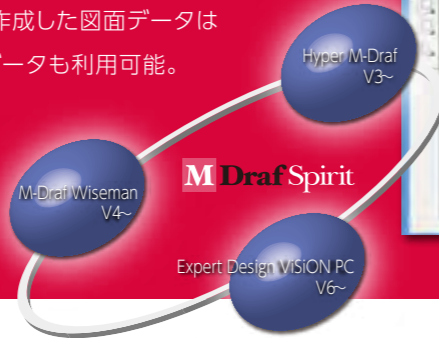
そこには常に設計者の声を生かし、理想の道具を追求するMUTOHの思いが込められています。

「M-Draf Spirit」は過去のM-Drafシリーズで作成した図面データは

もちろん、MUTOH製CADソフト「VISION PC」のデータも利用可能。

中間フォーマットに変換しないダイレクト読み込みは、

高度な再現性を実現しました。



M Draf Lite

「M-Draf Spirit」の操作性をそのまま引き継いだロープライスモデル。手書き感覚の下書き線や、シンプルなコマンド体系、寸法線のインテリジェント編集など、設計者に親しみやすい操作性が特徴。営業や製造部門など、図面の表示や印刷が主目的の方にお勧め。簡単な作図機能だけで十分な方。2D CADの大量導入を検討されている方など、低コストで導入することができます。

最新のJIS規格にも対応している設計者の製図思考を忠実に再現する汎用2次元CAD

【インターフェイス】

■ポップアップメニュー

マウス右ボタンを押しながらドラッグすると、ドラッグする方向ごとに異なるポップアップメニューが表示。マウスや視線の移動が少なく操作スピードの向上と疲れを軽減。「手のひら感覚」の操作性を可能にしました。ポップアップメニューは自由にカスタマイズ可能です。



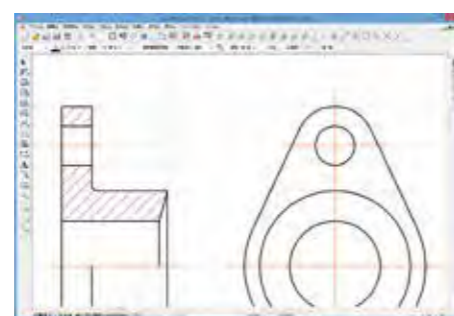
■Moreボタン*

「この図形と同じ長さ」「同じ傾き」など、作図編集時に図形から距離を読み取り活用するオペレーション。こんな時にMOREボタンが活躍します。MOREボタンを使うとクリックした図形の「距離/半径/角度etc」を取得し自動的に数値を入力。距離測定の手間や、キーボード入力によるミスを減らします。



■フィルタ*

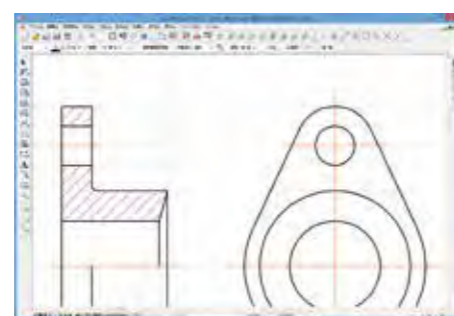
「要素種類/色/ペン/線種」など、図形が持つ属性を条件に、目的の図形を選択する図形特性フィルタ。複雑な図面の中から、必要な図形だけを簡単に選択することができます。さらに、「半径50mmの円」や「〇〇と描かれた文字」など、値を使った要素値フィルタも可能。



【作図】

■仮想線&ナビゲーション

下書き線(仮想線)を使った作図が可能。仮想線を使うと座標を気にすることなく手書き感覚で操作できます。また、仮想線の代わりにナビゲーション機能も利用可能。近接する図形から延長や交点を示すガイドラインが自動で表示し、作図を強力にサポートします。



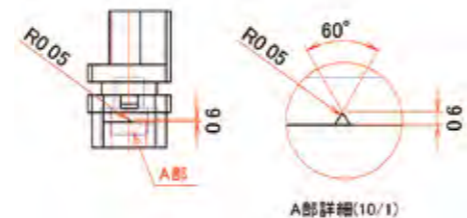
■作図コマンド

過去のM-Drafシリーズと比べ作図コマンドを大幅に削減。関連するコマンドを一つにまとめました。一つのコマンドで様々な描き方ができるので、作図方法ごとにコマンドを選び直す必要がなく、作図スピードをアップします。



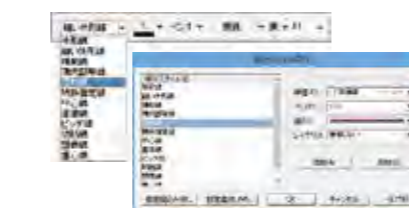
■ブロック

複数の図形を一つにまとめる「ブロック」。ブロックごとに尺度を設定できる「詳細図ブロック」も作成可能。部分拡大図など、図面内に複数の尺度を混在させる場合に活用できます。



■線分スタイル*

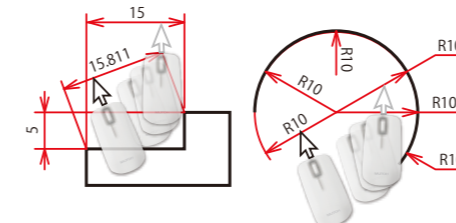
図形の「線種/色/ペン(太さ)」の組み合わせを定義する線分スタイル機能。用途に合わせてワンタッチで切り替えることが出来るので、線種/色/ペンを個々に設定する場合に比べ効率的です。



【寸法&注記】

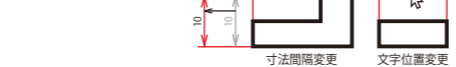
■寸法入力

寸法線には様々なインテリジェント機能を搭載。マウスのドラッグ方向に合わせて様々なスタイルに切り替わります。一つのコマンドで多彩な入力が可能です。



■寸法編集

マウスカーソルで寸法線をドラッグするだけで、製図原則に基づいて様々な編集が可能です。



■寸法補助記号*

寸法値に寸法公差や各種コメントを追記可能です。また、頻繁に使用する記号を登録し、ワンタッチで挿入できます。



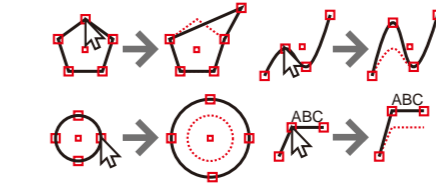
■部品表*

図面に付けられたプロパティを集計し部品表を自動作成。空白表を作成し、手入力部品表を作成することもできます。CSVファイルの入出力にも対応しているため、Excelとの連動も可能です。

【編集変形】

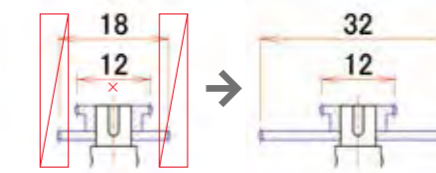
■ダイナミックドラッグ

図形を選択して表示されるポイントをドラッグし、図形の変形や移動・コピーが可能。編集コマンドを使用しないダイレクト編集ができます。



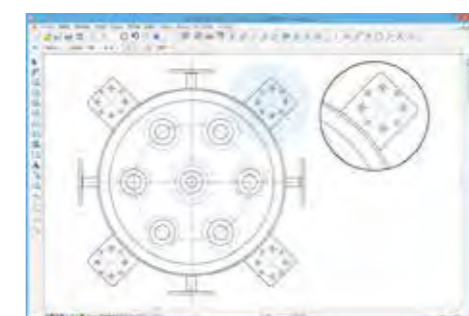
■測定変更&パラメトリック

測定した距離や、既存の寸法を利用して図形を変形。測定箇所に変数を指定するだけで、簡単にパラメトリック図形を作成することもできます。類似形状の自動作成が可能です。



■クリップコピー

図形を切断せずに、図形の一部を切り出すことができます。



【ファイル】

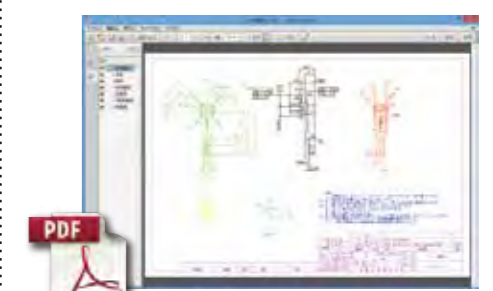
■DXF/DWGファイル入出力

DXF/DWGファイル形式の入出力が可能。M-Drafはバージョンアップごとに、DXF/DWGによるデータ交換の機能を強化、互換性がさらにアップしています。

- 図面ごとに最適な値を設定できる変換パラメータ
- ペーパー空間、モデル空間対応
- 崩れたDXF寸法を自動修復する図形分析

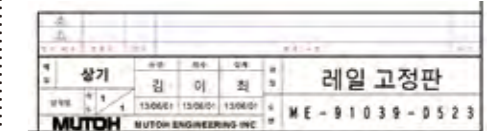
■PDFファイル出力*

PDF形式のファイル出力が可能。M-Drafのレイヤ情報も出力できるので、PDF上でレイヤ表示のON/OFF切り替えができます。また、複数ファイルの連続出力も可能です。



■Unicode

中国語や韓国語など、世界各国の言語を利用する事ができる「Unicode(ユニコード)」に対応。多国語の入力表示はもちろん、多国語を使用したDXF/DWGファイルの入出力も可能です。



*M-Draf Liteでは動作仕様が異なる、もしくは搭載されない機能です。